

振興基本計画 既存事業検討シート

平成25年度

No. _____

No.	分類	該当地区	既存事業	担当課	関連部局
010	道路・交通	山海	(町)内海山海線の整備(拡幅等の機能強化)	建設課	

I 事業の推進状況

	具体的な実施内容(現在の進捗状況又は実施予定)	実施時期(見込み)									
		H24年度まで	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	
1	町道内海山海線 計画延長500m。路肩の弱い部分を中心に法面保護と舗装修繕を行っていく。	<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定									
2		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定									
3		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定									
4		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定									
5		<input type="checkbox"/> 完了 <input type="checkbox"/> 未定									

II 事業有効性の検討

事業内容の検討			【判定欄】	有効性判定	
有効性	<input type="checkbox"/> 事業効果	総計 131-②	幹線道路を計画的に整備することにより、安全・快適な道路づくりを行う。	△	拡幅を行うことは、用地買収を伴うことや、道路下の法面を拡幅しなければいけないことから、相当な事業費がかかることが想定されるため、費用対効果は低いと考える。
	<input type="checkbox"/> 生活効果	生活 5	道路が整備されることにより、住民が快適に道路を通行できる。	△	拡幅を行うことは、用地買収を伴うことや、道路下の法面を拡幅しなければいけないことから、相当な事業費がかかることが想定されるため、費用対効果は低いと考える。
				※該当する番号の欄に○を記入してください 1 きわめて効果が高い 2 効果が高い 3 効果が認められる 4 効果が少ない 5 効果がない	

III 総合評価

	評価・判断に係るコメント(緊急性、関連性について、特に考慮すべき点など)	(説明)	総合評価
総合	現在の整備計画は、路肩の弱い部分を中心に法面保護と舗装修繕を行っていくものであり、拡幅の計画はない。	拡充... さらに拡大・充実を図るべき事業 維持... 現行計画に沿って推進すべき事業 見直し... 縮小又は廃止に向けて検討すべき事業	維持